

<証券コード：7208>



第42期
中間株主通信

2024年4月1日～2024年9月30日



株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社を取り巻く事業環境において、半導体不足は改善の兆しを見せていますが、中国における日系自動車の不振や東南アジアでの自動車販売の低迷など、依然として厳しい状況が続いています。また、中東やウクライナ情勢、さらには米国の新大統領の動向など、周辺環境も先行きが不透明な状況です。

このような中、当社グループの2025年3月期中間期売上高は、5,508百万円（対前年同期191百万円増加）となりました。利益面では、営業利益315百万円（対前年同期85百万円増加）、経常利益348百万円（対前年同期88百万円増加）、親会社株主に帰属する中間純利益266百万円（対前年同期37百万円増加）となりました。

セグメント別では、日本は、売上高4,067百万円（対前年同期191百万円増加）、営業利益278百万円（対前年同期87百万円増加）となりました。東南アジアは、売上高1,125百万円（対前年同期86百万円減少）、営業利益34百万円（対前年同期21百万円減少）、中国は、売上高427百万円（対前年同期30百万円増加）、営業損失6百万円（対前年同期は、営業損失36百万円）となりました。

自動車の電動化について引き続き注視しながら、xEV部品等の電動部品の受注拡大を進めていきます。そして株式会社キーネクストでは、モーターコアの増産に向けて設備を強化します。また、主力商品であるプーリの生産は三木工場へ集約し、更なる生産効率の向上を目指すとともに、残存者利益を追求していきます。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社の経営に対する深いご理解とより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 金光俊明

配当

**第42期中間配当は15円00銭
第42期年間配当は30円00銭（50銭増配）予定**

当社グループの通期業績予想は、売上高11,600百万円、営業利益700百万円、経常利益700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益500百万円を見込んでいます。

特集

2024.5,7,11

明石公園植栽活動を行いました

実施日：2024年5月11日（土）/2024年7月13日（土）/2024年11月30日（土）予定

当社は、公益財団法人兵庫園芸・公園協会明石公園と協働で植栽活動を続けています。

明石公園正面入り口の花壇には、夏の花・冬の花を社員やその家族で植栽していますので、お近くにお越しの際は是非ご覧ください。

2024年5月の集合写真



2024年7月の集合写真



2024.6

B to C事業 ハイボールタンブラー「emten – tumbler」を発表しました

2024年6月28日（金）、自動車部品の製造で培った独自技術を駆使した商品、ハイボールタンブラー「emten – tumbler（エムテンタンブラー）」を発表しました。

詳細は、右記よりご覧ください。



URL：[emten](#)

ハイボールタンブラー



タンブラーができるまで



2024.7

長崎市企業版ふるさと納税 御礼状贈呈式が執り行われました

2024年7月8日（月）、長崎市役所にて、「長崎市企業版ふるさと納税」御礼状贈呈式が執り行われました。長崎市長より、御礼状をいただきました。

当社は、長崎市の「第2期長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の事業推進を応援しています。

「長崎県企業版ふるさと納税」も行っています。

贈呈式



2024.8

人的資本経営研修を実施しました

2024年8月28日（水）、管理職対象の人的資本経営研修を実施しました。

人的資本経営の基礎知識や進め方について、経験豊かな外部講師が実際の事例を通して、当社海外および国内拠点のメンバーも含めたディスカッションをし、理解を深めることができました。

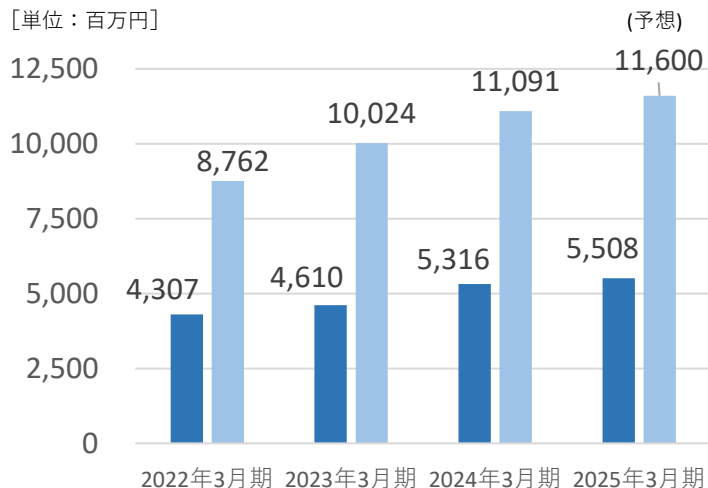
当日の様子



■ 中間期 ■ 通期

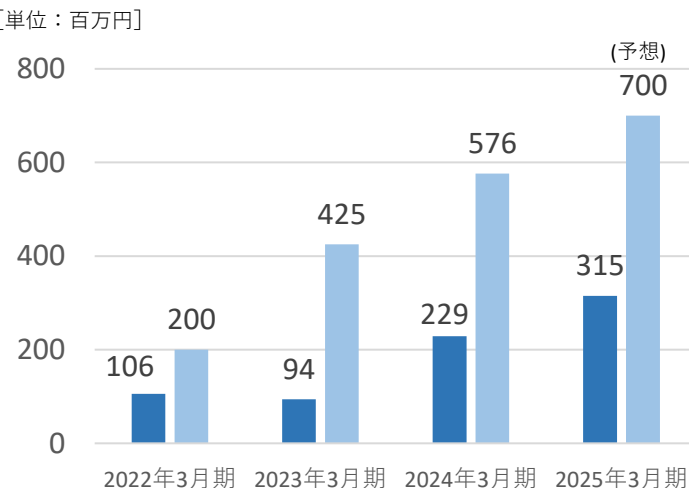
売上高

[単位：百万円]



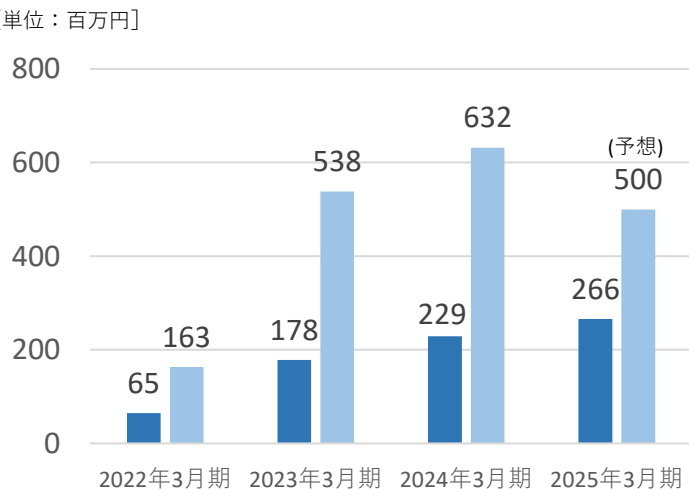
営業利益

[単位：百万円]



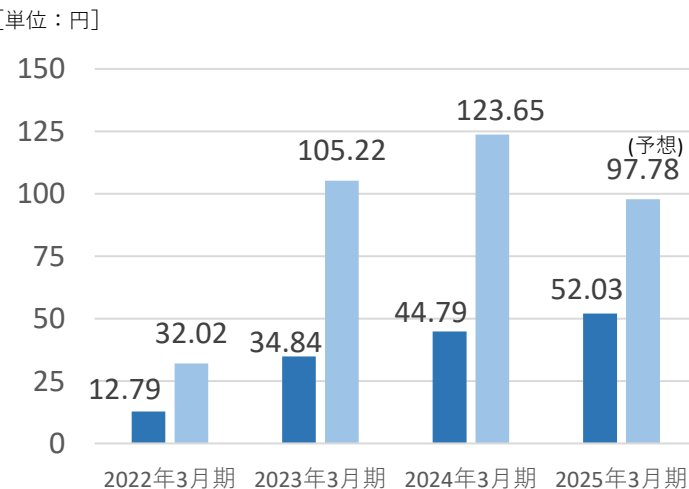
親会社株主に帰属する当期(中間期)純利益

[単位：百万円]



1株当たり当期(中間期)純利益

[単位：円]



財務ハイライト

連結貸借対照表（要旨）

[単位：千円]

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産合計	16,105,704	15,943,971
負債合計	5,143,017	4,630,650
純資産合計	10,962,686	11,313,320
負債純資産合計	16,105,704	15,943,971

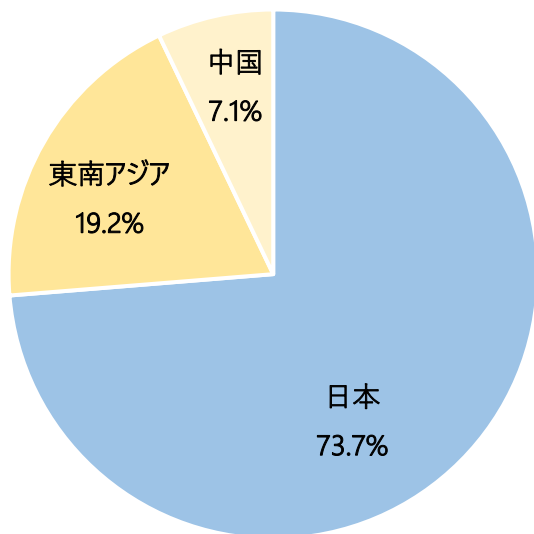
中間期連結損益計算書（要旨）

[単位：千円]

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	5,316,544	5,508,014
売上総利益	1,092,517	1,198,955
営業利益	229,942	315,123
営業外収益	74,169	70,035
営業外費用	43,639	36,298
経常利益	260,472	348,861
特別利益	3,876	2,957
特別損失	1,516	1,408
税金等調整前中間 純利益	262,832	350,410
親会社株主に帰属 する中間純利益	229,022	266,064

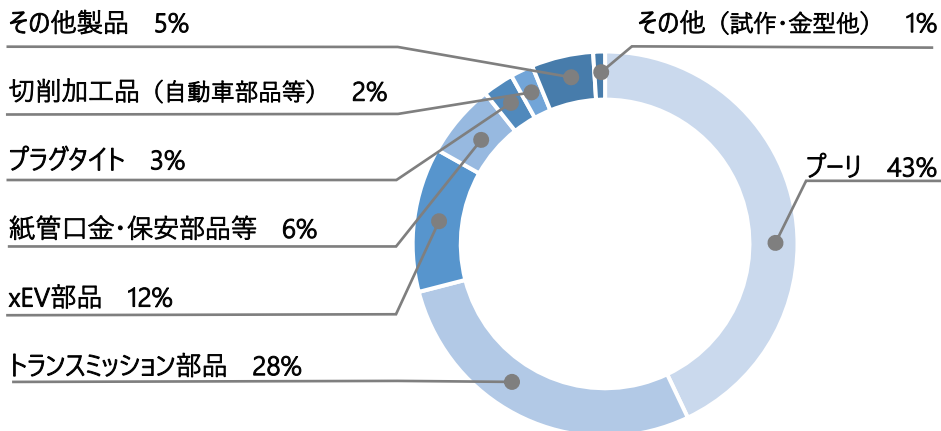
2025年3月期中間期セグメント別売上高構成

連結売上高 5,508百万円



製品紹介

2025年3月期中間期売上高内訳



製品紹介

トランスミッション部品



センサープレート（エンジン部品）



リング(xEV部品)



スプロケット(エンジン部品)



エアバッグ部品



プラグ（エンジン部品）



プーリ事業

独自の鋼板立体造形技術による生産効率向上を目指します。

中間期売上高の4割を占める主力商品プーリは、自動車や農業機械等のエンジンの動力伝達に欠かせない機能部品です。独自の回転成形法とプレス増減肉工法を両輪とした「鋼板立体造形技術」により、一枚の薄鋼板から製品を一体成形する技術は、当社だけのOnly-One工法であり、軽量、高品質、低コストを実現しています。

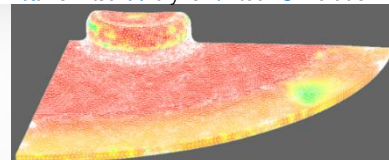
プーリは今後も重要部品と考え、三木工場をプーリ専用工場として、製造設備を移管集約し更なる生産効率向上を目指します。

新商品事業

プーリで培ってきた鋼板立体造形技術を応用し、次代商品の開発を進めてまいります。

急速に進む自動車のHV・EV化への変化に対応し、プーリ以外の自動車部品の事業化を先行開発室を中心に進めています。これらの開発は当社独自のバーチャル試作KAVSにより、大幅な開発期間の短縮と開発費用の抑制を実現しています。また、今年度はBtoC事業であるハイボールタンブラーを発表しました。

ハイボールタンブラー Kanemitsu Analyze Virtual Simulation



株式の状況

発行可能株式総数	17,000,000	株
発行済株式の総数	5,129,577	株

会社の概況（2024年9月30日現在）

商号	株式会社カネミツ
本社所在地	兵庫県明石市大蔵本町20番26号
創業	1947年1月10日
設立	1950年12月27日
資本金	556,073,892 円
代表者	代表取締役社長 金光俊明
従業員数	226名(単体) 587名(連結)
事業内容	自動車、農業機械用プーリおよび 鋼板立体造形品の開発、製造および販売
事業所	工場：兵庫（三木、加西）、長崎 研究所：兵庫（加西）、長崎 営業所：愛知
子会社	松本精工株式会社（兵庫） 株式会社津村製作所（大阪） KANEMITSU PULLEY CO., LTD.（タイ） 佛山金光汽车零部件有限公司（中国） PT. KANEMITSU SGS INDONESIA（インドネシア）
関連会社	株式会社キネクスト（兵庫）

大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
金光 俊明	474,600 株	9.28 %
カネミツ従業員持株会	403,660 株	7.89 %
大阪中小企業投資育成株式会社	348,640 株	6.82 %
山田 勇作	164,500 株	3.22 %
金光 充子	152,720 株	2.99 %
金光 秀治	148,700 株	2.91 %
バンドー化学株式会社	141,220 株	2.76 %
日本生命保険相互会社	136,340 株	2.67 %
明治安田生命保険相互会社	136,340 株	2.67 %
金光 大介	117,000 株	2.29 %

(注)持株比率は自己株式数（16,355株）を控除して計算しています。

役員の状況（2024年9月30日現在）

代表取締役社長	金光 俊明
取締役	金光 秀治
取締役	藤井 直樹
取締役	山川 清日
取締役	竹治 康公 *
取締役	林 隆一 *
取締役	石橋 正明 *
常勤監査役	高橋 康弘
監査役	廣瀬 敬三 **
監査役	高坂 佳詩子 **

* 会社法第2条第15号に定める社外取締役を示しています。

** 会社法第2条第16号に定める社外監査役を示しています。

証券コード	7208
証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会基準日 3月31日 剰余金の配当基準日 期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人	
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL:0120-094-777(通話料無料)
公告方法	電子公告 当社ホームページ (https://kanemitsu.co.jp/ir/ir-library/) ただし、不測の事態により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
単元株式数	100株

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝し、当社株式の所有株式数および保有期間に応じて、下記のとおり株主優待制度を設けています。

株主優待制度の内容

(1)対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象とします。

(2)株主優待の内容

以下の基準により、クオカードを贈呈します。

継続保有期間	優待内容
1年未満	クオカード500円分
1年以上(注)	クオカード1,000円分

(注)「継続保有期間1年以上」とは、毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿に同一の株主番号で基準日を含めて3回以上連続して記載または記録されている株主様とします。

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いします。

株式会社カネミツ
〒673-0874
兵庫県明石市大蔵本町20番26号
TEL：078-911-6645
ホームページ：<https://kanemitsu.co.jp>

発行日：2024年11月発行

Copyright ©KANEMITSU CORPORATION All Rights Reserved.